



週報

Rotary
OITA JOSAI,2720

会長 山本真一
幹事 吉岡尚美

国際ロータリー会長
フランチェスコ・アレツィオ
第 2720 地区ガバナー
藤田 千克由
大分第 4G ガバナー補佐
森永 隆二



いごとのめに
手を取りあおう

大分城西ロータリークラブ

クラブ スローガン 「つながろう、クラブの未来のために！」

地区スローガン

みんなでつなぐ、育てる、
ロータリーリレーションシップ

<四つのテスト> 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

出席報告	9月10日					例会日 水曜日 12:30~13:30 例会場 ホテル日航大分アシスター ホームページ http://oitajosairotaryclub.com	編集担当 9月 衛藤祐介 10月 伊藤秀海 11月 寺崎直史
	会員総数	出席者数	出席率	ゲスト	ビジター		
	28名	22名	81.48%	1名	0名		

事務局 〒870-0021 大分市府内町キハ会館 4階 TEL 097-532-0611 FAX 097-532-8386 Eメール oitajosairc@mst.ocn.ne.jp

2025-2026

第 10 回例会

9月 29日

No.1605

基本的教育と識字率向上月間

国際ロータリー第 2720 地区 藤田ガバナー公式訪問

◆本日のプログラム

12:15	ガバナー入場 12:20 会食	
12:30	点鐘	大分 RC 会長 仲摩和雄
12:40	国歌斎唱「君が代」	
	ロータリーソング「奉仕の理想」	
	ゲスト・ビジターの紹介	大分 RC 会長 仲摩和雄
	会長の時間	大分 RC 会長 仲摩和雄
	出席報告及び幹事報告	大分 RC 幹事 栗山嘉文
	スマイルボックス	大分 RC S.A.A. 安德久仁理
13:00	「ガバナーアドレス」	RI 第 2720 地区ガバナー 藤田千克由
13:25	謝辞	大分 1985RC 会長 藤田敬治
13:30	点鐘	大分 RC 会長 仲摩和雄
	記念撮影 (4クラブ合同)	

◆ゲスト・ビジターの紹介(9月 10 日)

●ゲスト 帯刀雅貴様(株式会社こはり 代表取締役)

●ビジター ナシ

◆幹事報告(9月 10 日) 幹事 吉岡尚美

・ガバナー月信 9月号、RLI (ロータリー・リーダーシップ研究会) パートⅡ 開催のご案内、JapanO.K.ローターアクト E クラブ認証状伝達式お礼状、ポリオ根絶チャリティーカラオケパーティー開催のご案内、大分キャピタル RC 週報、杵築 R C 週報、米山梅吉記念館館報、元会員の小野日隆様からのお手紙を回覧しております。「あわのさま 100 号」は皆様にお配りしております。

- ・本日は出欠回覧が4種類ございます。10月の例会出欠、10月19日（日）の秋の収穫例会、来年の国際大会（台北）、それと市内10RC親睦ゴルフ大会です。必ず全てご確認のうえご回答をお願い致します。
- ・来週17日とその次の週24日は定款第7条第1節に基づき休会となっております。次回は9月29日（月）のガバナー公式訪問となっております。会場はトキハ会館5階ローズの間です。例会は12:30からですが、12:15頃、ガバナーの入場と12:20頃からお食事の時間となっておりますので、12時集合でお願い致します。本日場所と集合時間、簡単なタイムスケジュールを記載したご案内を配布しております。

◆今後の例会予定

●10月1日	9月29日(月)に例会変更
●10月8日	米山獎学生シャレンさんの卓話
●10月19日(日)	秋の収穫例会(稻刈り) ※10月22日(水)からの例会変更
●10月29日	大嶋一任様の卓話(炭焼き小五郎伝説は実在した)
●11月3日	定款第7条第1節に基づき例会取りやめ

◆職業奉仕3分スピーチ

本日はありません。

(今後の予定) 10月8日 吉岡会員 10月29日 奈須会員

◆ロータリーの友9月号の紹介 岩田和久会員

P18 あなたはロータリーの雑誌をどう読んでいますか？

P63 SPEECH 生成AIの全貌 大規模言語モデルと拡散モデルがもたらす新時代

◆委員会報告

会員増強委員長 岩田和久会員

会員増強にクラブ全員で取り組むために、毎月の会員増強会議に、委員会以外の皆様もぜひご参加ください。

会員増強会議 日時:毎月第1週目の月曜日 19:00~ 場所:佐藤憲幸会員の事務所

寺崎直史会員

大分市内10RC合同親睦ゴルフ大会について

開催日:2025年11月22日(土) 場所:大分竹中カントリークラブ TEL097-597-3180

スタート時間: AM8:00 OUT・IN同時スタート

参加費:5,000円 (プレ一代13,000円は各自ゴルフ場で支払い)

表彰式:同日18:30よりホテル日航オアシスターにて表彰式並びに懇親会 参加費:8,000円

◆スマイルボックス(9月10日)

芳崎一郎会員 5口

先日の親父の葬儀に関しましては城西ロータリークラブの皆様よりご会葬を賜り、またご供花、ご弔電を賜り、誠にありがとうございました。多くの皆様より温かいお言葉をいただき、感謝いたします。おかげさまで初七日、二七日も滞りなく終えることが出来ました。本当にありがとうございました。原田会員の葵会館さんには、大変お世話になりました。今後も変わらぬご厚誼を賜りますようお願い申し上げます。5口申告いたします。

伊藤秀海会員 2口

父の初盆に際し、クラブからのご厚意に心より感謝申し上げます。

高木昭信会員 1口

9月5日に、公益社団法人大分県公共嘱託登記土地家屋調査士協会の定時総会があり、理事就任し、理事会にて副理事長兼業務部長に指名されました。1期2年間がんばります

◆会長の時間（9月10日）

会長 山本真一

先週は、職場例会でした。諒訪の杜病院・武居先生及びお世話してくださった職業奉仕委員の河野さんありがとうございました。感謝いたします。

今週は、久しぶりの通常例会になります。卓話いただく帯刀様、本日はよろしくお願ひします。テーブルマスターの方もよろしくお願ひします。

ロータリークラブはリーダーシップを磨く場であると私は考えています。
まだまだ、未熟ではありますが、私が好きなりーダーシップ論を紹介します。

状況適応型リーダーシップ・モデル

Kenneth H. Blanchard らによる理論で、部下の成長段階や状況に応じてリーダー行動を柔軟に変えることを重視する。

2つのリーダー行動

1. 指示的行動(Directive Behavior):

- 何を、いつ、どのように行うかを明確に伝える
- 頻繁なフィードバックで能力向上を支援
- 課題遂行の方法に焦点を当てる

2. 支持的行動(Supportive Behavior):

- 部下の態度や感情に注目し、イニシアチブを育成
- 賞賛・傾聴・励ましで自発性を高める
- 問題解決や意思決定に部下を参加させ、コミットメントを強化

活動例

- コーチング活動: 意見を聞く、質問する、励ます、援助する、認める
- 指示的活動: 目的や役割を明示、日程・人員の管理、行動計画作成、指示・監督

PM理論(Performance – Maintenance Theory)

三隅二不二が提唱した日本発の理論。リーダー行動を P 機能(Performance)と M 機能(Maintenance)の 2 つに分ける。

P機能(Performance:目標達成機能)

- 集団の目標達成のための機能
- 計画立案・役割分担・進捗管理など課題志向の行動

M機能(Maintenance:集団維持機能)

- 集団の人間関係を良好に保つ機能
- 信頼関係づくり、調整、モチベーション維持など人間関係志向の行動

リーダーのタイプ

- PM 型:P・M ともに高い(最も理想的)
- Pm 型:P 高・M 低(成果重視)
- pM 型:P 低・M 高(仲良し重視)
- pm 型:P・M ともに低い(機能が弱い)

理論比較表

観点	状況適応型リーダーシップ・モデル	PM 理論
提唱者	ケネス・ブランチャード ほか	三隅二不二(みすみじゅうじ・日本)
基本概念	部下の成熟度・状況に応じてリーダー行動を変える	リーダー行動を「P 機能」「M 機能」で捉える
行動の軸	指示的行動(課題指示)／支持的行動(傾聴・励まし)	P 機能(目標達成)／M 機能(人間関係維持)
強調点	状況に応じた柔軟性と適応力	課題達成と人間関係の両立
典型的スタイル	指示型・コーチ型・支援型・委任型	PM 型(理想)／Pm 型／pM 型／pm 型
部下との関係	能力・意欲に応じて関わり方を変える	P と M のバランスで成果と安定性を判断
目的	部下の成長促進と成果の最大化	組織の目標達成と維持を両立

今月はあと2回休会でその後、9月 29 日はガバナー公式訪問です。トキハ会館ローズの間でおこなわれます。

また、9月 20 日には大分 OliOli ロータリークラブの認証式です。参加していただく方よろしくお願ひします。

最後に本日の卓話いただく帯刀様には、腰痛ケアの基本をお話しいただけるとのことで楽しみです。

蛍光灯製造中止について LED 化の勧め

なぜ蛍光灯の製造が中止されるのか？

- ▶ 蛍光灯の中止には水銀に関する水俣条約という国際的な取り決めが大きく影響
- ▶ ※「水銀に関する水俣条約」は、水銀とその化合物が人の健康や環境に与える悪影響を防ぐことを目的とした国際条約。この条約が、蛍光灯をはじめとする水銀使用製品の製造中止に直結している。
- ▶ 目的：水銀の採掘、貿易、製品への使用、排出などを包括的に規制することで、水銀による汚染から人の健康と環境を保護することを目指している。
- ▶ 名称の由来：水銀汚染による水俣病の悲劇を二度と繰り返さないという決意を込めて、日本が提案し、「水銀に関する水俣条約」と名付けられた。
- ▶ 2027年末までに全ての一般照明用蛍光灯の製造と輸出入が禁止されることが決定

LED 化のメリットとデメリット

メリット 電気代の削減・長寿命・環境への配慮・快適な照明環境

デメリット 初期費用・互換性

LED 化を検討する際のポイント

既存の照明器具の種類を確認する ランプだけ交換するか、器具ごと交換するか

「引退なき人生」を支える腰痛ケアの基本」

このセミナーでお伝えしたいこと

- 1 腰痛のしきみをわかりやすく知ること
- 2 日常生活の“腰にやさしい工夫”を学ぶこと
- 3 ご自身の体のクセやリスクを知ること

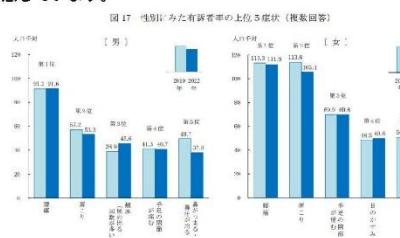


02 腰痛は“国民病”

01

有訴者率No.1の症状

- 厚生労働省の「令和4年 国民生活基礎調査」によると、自覚症状として訴える人が最も多いのは「腰痛」です。
→男女ともに1位
→特に40代以上で急増、70代では約50%以上が何らかの腰の不調を感じています。



02

腰痛の経済的損失は年間約3兆円

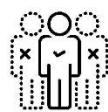
出典：厚労科研「慢性的痛み政策研究」分担研究報告書（吉本, 2022）

- 腰痛による労働損失（休業・生産性の低下など）は、年間3兆円以上とも言われています。
これは医療費だけでなく、働けない・集中できない・離職するなど、社会全体への大きな影響を含んでいます。

医療費の増大



休業による損失



労働生産性の低下



02

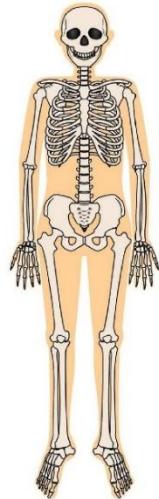
腰痛の現状としくみ

腰は「からだの交差点」

腰（腰椎）は上半身と下半身をつなぐ“交差点”的な場所。

動きの多い背中（胸椎）と、しっかり支える股関節の間にあり、衝撃も負担も集中しやすい。

本来、腰椎はそれほど「大きく動かす場所」ではないが、他の部位がうまく働かないと腰が代わりにがんばる=負担がかかる。



伴走型健康経営支援事業
Lively
「ひとが活ける、企業が育む」

立ち向かう
職業病に
誰もが
諦めている

どんな職業にも「職業病」が存在します。
重たいものを運び続ける、パソコン画面を見続けるなど
職業の特性や職場の環境によってそれは異なります。

「この職業に就いている以上、仕方がない」
「みんなだって我慢している」

この考えが「職業病」を放置することになり、
目、耳、腰などに様々な症状を引き起こし、
生産性に影響を与えるだけではなく、
時には休職・退職に陥りてしまします。

職業病は
大きな社会損失

腰痛による
経済損失は
日本全体で

4日以上の
休業を要する
職業病の
割合

兆円

腰痛 64%

肩痛 12%

膝むち症 5%

その他 18%

人
痛みを伴う症状
環境
我慢する文化 生産性の低下 仕事
KOHARI
「こころをこころ」

労働問題・内情から人に現れる症状
職業病

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

△

10月19日 稲刈り例会(日曜日) ※10月22日(水)からの例会変更

10月29日 【ゲスト卓話】炭焼き小五郎伝説は実在した 大嶋一任 様(紹介者 佐藤憲幸会員)

11月5日 定款第7条第1節に基づき休会 ※3日 文化の日

11月12日 未定(通常例会)(例会終了後、次年度理事会指名委員会の開催予定)

11月19日 親睦夜例会

11月26日 定款第7条第1節に基づき休会 ※23日 勤労感謝の日

【例会の変更について】

11月9日(日)に予定されていた「自給自足例会」は春に延期となりました。代わって、11月12日(水)に通常例会を実施することといたします。なお11月12日の例会終了後に「次年度理事会の指名委員会」を開催する予定です。

【理事会日程の変更について】

11月の理事会は、月初めの例会後ではなく、10月29日(水)に実施することといたしました。また、10月の理事会は従来通り、10月8日(水)の例会後に実施いたします。このため、10月は理事会が2回開催されます。

第2号議案 地区補助金プロジェクトの日程について

本年度の地区補助金プロジェクトの実施予定日について、現在「10月26日(日)」とされておりますが、当初の予定から日程が延期となったとの報告がありました。つきましては、正式な日程を確認するため、プロジェクトリーダーである中山会員に確認を行うことといたしました。今後、日程が確定次第、改めてクラブ内での周知および調整を行う予定です。

第3号議案 廣瀬会員の職業分類変更について

廣瀬会員のご職業について、現在の分類である「雑貨・スーパー・マーケット」から、「ショッピングセンター開発」への変更申請が提出されました。

本件について協議を行った結果、現時点では職業内容の詳細が不明なため、分類変更の可否を判断できないとの結論に至りました。

つきましては、吉岡会員および高木会員が廣瀬会員に直接確認を行い、職業内容の詳細を把握したうえで、改めて対応を検討することといたしました。

第4号議案 おぎやー献金ご協力のお願いについて

本年度のおぎやー献金について、予算上は「全会員から 1,000 円ずつのご協力」をお願いすることとなっております。本件について協議を行った結果、当クラブは昨年度に引き続き、本年度も同様に協力することと決定いたしました。

第5号議案 来年の地区大会のこども屋台について

来年度の地区大会(2026年5月23日)において、藤田ガバナーより「こども屋台選手権」の開催が企画されており、大分第4グループから1屋台の出店依頼がありました。

また、運営を円滑に進めるため、グループ内より主担当者(グループ実行委員長)1名の推薦依頼も併せて届いております。

本件について協議を行った結果、当クラブとしては 本年度の出店は見送ることといたしました。

これに伴い、主担当者(推薦者)の選出も行わないことと決定いたしました。

以上の内容について、9月12日までに大分第4グループ・森永ガバナー補佐へ報告するものといたします。

第6号議案 ガバナー公式訪問時のZoom 使用について

OKE クラブ・佐藤知博会長より、2025年9月29日に開催される「4 クラブ合同ガバナー公式訪問例会」において、Zoom を活用したオンライン配信を実施し、遠隔地の会員も出席できるようにしたいとの申し出がありました。

内容としては、

1. 例会の様子を Zoom で接続し、リアルタイムで配信すること
2. 録画データを e クラブの例会ホームページで紹介すること

以上が提案されています。

本件について協議を行った結果、当クラブ(城西クラブ)としては OKE クラブからの要請を受け入れ、Zoom 配信実施自体には同意することといたしました。一方で、現在当クラブには Zoom での参加を希望する会員がいないため、当クラブとしては Zoom は使用しないことと決定いたしました。

第7号議案 台湾の中壢東南ロータリークラブとの交流について(3回目)

台湾・中壢東南ロータリークラブとの交流については、過去2回の協議を経て、2025年12月5日にあわせた交流会の実施に向けて調整を進めてきました。

しかしながら、本クラブが属する 2720 地区と姉妹地区である台湾・台北 3523 地区内のクラブではない中壢東南ロータリークラブとの交流が、ガバナーを輩出するクラブとして適切かどうかという指摘が寄せられました。

また、2025年8月6日の例会時には、「本件は山本年度以降はどうするのか考えていた方がいい。芳崎ガバナ一年度以降でよいのではないか」というご意見もありました。

これらの意見を受け、協議の結果、山本会長の判断により、本件の交流は一旦“白紙に戻す”ことと決定いたしました。

なお、今回の決定については、山本会長よりロータリー財団部門・彌富部門長へ正式に断りの連絡を行うこととなりました。